

写真で振り返る 長池公園の自然12ヶ月

4月



人慣れしたコジュケイが話題に。「みんな春だぞー!」と叫んでいるかのようでした。(4月3日)

5月



渡ってきたばかりの夏鳥、キビタキが花盛りのエゴノキに姿を現しました。(5月3日)

6月



長池のかいぼりによって約60年ぶりに復活したジュンサイに、初めて花が咲きました。(6月19日)

7月



希少なアカアシオオアオカミキリが各地で大発生。ナラ枯れ伐採の影響かもしれません。(7月24日)

8月



自然館前のサワギキョウに、美しいアオスジハナバチがたびたび訪れていました。(8月15日)

10月



関東では珍しいノゴマが出現。300人以上が観察に訪れ、一躍アイドルとなりました。(10月17日)

12月



せせらぎの水面に浮かぶオオモミジの葉。今シーズンは紅葉がとても綺麗でした。(12月4日)

2月



降りしきる雪の中、築池の水鳥たちはいつも通りのひとときを過ごしていました。(2月5日)

9月



公園スタッフが物置から長靴を取り出すと、中からアカネズミが顔を出しました。(9月10日)

11月



人気のトモエガモが今年も飛来しました。朝や夕方は地上でどんぐりを食べていました。(11月30日)

1月



中央園路の柿の木にハクビシンがいました。昼間に姿を見せるのは珍しいことです。(1月22日)

3月



春は足もとからやってきます。芝生にホトケノザの絨毯が広がっていました。(3月9日)